



大正後半から昭和初期頃の絵はがきです。姫路城天守から南側を望む風景で、木々のすぐ南側に陸軍歩兵第十連隊の兵舎が建ち並んでいます。兵舎の南にあった城南練兵場は、現在は公園になっています。



練兵場が大手前公園になって、この日はイベントが開催されていました。風景はものすごく変わっているけど、遠くに見える山のかたちは同じですね。

昭和

100
年

100年前の絵はがきをピックアップして、
同じ場所を撮影してもらいました。
100年の移り変わりをお楽しみください。

昭和100年

絵はがきを選んだ人！

今年は「昭和100年」。では、100年前の姫路はどんなまちだったのでしょうか。

播磨学研究所のおくりす小栗栖健治さんに、収集する絵はがきの中からおよそ100年前の風景をピックアップしてもらい、同じ場所をフォトグラファーの島内治彦さんに撮影してもらいました。

姫路城、姫路駅、名所や商店街。失われた風景、いまでも変わらない風景を、小栗栖さんの解説と島内さんの撮影エピソードとともに紹介します。

※ 『 』内は絵はがきに記されたタイトルです



播磨学研究所 所長
小栗栖 健治さん

『(姫路)御菊井戸と楼門』

昭和前半～
終戦頃



小栗栖 姫路城は大正元年(1912)に一般公開されました。その際に新しい観光名所として名付けられたのが姥ヶ石、腹切丸、そしてこの「お菊井戸」です。このような手彩色は戦前に流行しました。



島内 昔は和装、現在は洋装。それにしてもなぜみんな中をのぞき込むんでしょうね。昔もいまま、日本人も外国人も、同じことをするんやなあ、と思いました。

『姫山公園の入口』

大正後半～
昭和初期頃



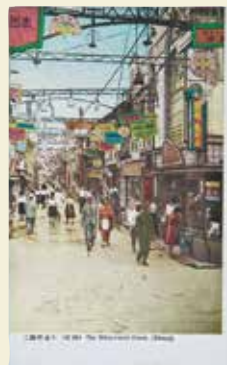
小栗栖 姫山公園も、姫路城の一般公開にあわせて整備されました。入口の大きな碑はいまも同じ場所にありますが、南側は姫山駐車場になっています。



島内 絵はがきと同じ構図を探していると、突如現代の人力車が飛び込んできました。いつの時代も姫山公園の入口は観光と交通の要なんです。

『二階町通り(姫路)』

大正後半～
昭和初期頃



小栗栖 右手前の店は「中井三成堂」。いまでも同じ場所にあります。アーケードがとてもおしゃれで、戦前の姫路はモダンなまちだったのだなと感じます。

島内 「この絵はがきの時代に写真を撮りに行きたい！」と思いました。看板建築とか、とても素敵。すごくいいのが撮れそうな気がします。



『(姫路)姫路市公會堂(右)と警察署』

昭和前半～
終戦頃



小栗栖 手前の広い道が、姫路城の中堀を埋め立てて完成した国道2号。整然とした道です。右の建物が鉄筋コンクリート3階建ての姫路市公会堂です。



島内 当時とほぼ一緒ですね。国道2号が完成する前、中堀だった頃の、このあたりの写真は残っていないかなあ、などと考えました。

写真を撮った人



フォトグラファー
島内 治彦さん

『姫路総社ノ神橋』

大正後半～
昭和初期頃



小栗栖 国道2号が中堀だった頃の播磨国総社参道です。太鼓橋が架けられていたんですね。姫路藩主・榊原忠次が寄進した石造鳥居(県指定文化財)が橋の向こうに見えます。



島内 鳥居はいま、国道に面しているんですね。いつの時代も工事してるなあという気がして、わざとバリケードを入れて撮ってみました。

『姫路停車場』

大正後半～
昭和初期頃



小栗栖 山陽鉄道(現JR西日本)の姫路-兵庫間が開通したのは明治21年(1888)。当時は「駅」ではなく「停車場」と呼ばれていました。この駅舎は昭和20年7月3日の空襲で全焼しました。



島内 大正、昭和、平成と、姫路駅はどんどん表情が移り変わっていて、いまや昔の面影はゼロ。これからも変化し続けるんでしょうね。

絵はがきでよみがえる100年前の姫路

播磨学研究所 所長 小栗栖 健治さん

「絵」はがきですが、写真です。江戸時代から続く戦前の姫路のまちを見た、古地図を見る以外に写真でイメージを掴みたいと思って集め始め、「これは歴史の史料なのではないか」と気付いてからは積極的に集めるようになりました。

姫路にはお城と、軍隊もありましたので、絵はがきの種類がじつに多いんです。近隣の市町と比べてもダントツに多いです。姫路城を訪れた人がおみやげに買って帰ることもあったでしょうが、遠方に住む友人に故郷の様子を知らせたり、軍に勤務する人が離れて暮らす家族に便りを出したりするために使われることもあっただろうと推測します。

消印などがある場合は明らかですが、実際に使用されたものは少なく、年代が特定できないものが大半でした。私製の絵はがきがつくられるようになったのは明治33年(1900)以降で、初期のものには上部に右から「きかは便郵」とあり、大正の頃には宛先と私信を分ける仕切り線が付くようになります。「きかは」の表記の移り変わりや仕切り線の位置の違いが、年代を知る手がかりになります。

昨年2月から3月にかけて、播磨学研究所設立30周年・姫路城世界遺産登録30周年を記念した写真展「むかしの姫路城下 一写真で見えるなつかしい町並みと情景」をイーグレひめじ市民ギャラリーで開催しました。会期は5日間でしたので、来場者は300人くらいかなと予想していたのですが、およそ1,000人の方々がお越しくださいました。熱心にご覧になる方が多く、これは続けて開催しなければと。少し先ですが、第2回は2026年2月頃に予定しています。

100年後の姫路へ「紙」で残して

フォトグラファー 島内 治彦さん

絵はがきと同じ場所を撮影するため、駅前や姫路城周辺を歩きました。外国人観光客がこんなに多いなんて、100年前は想像もできなかったでしょうね。これからもますますにぎわってほしいと思います。

新しい施設が増えるのは嬉しいことですが、イーグレひめじの場所にあった「お城マート」とか、味わいのある路地裏とか、僕たちぐらゐの年代の人には懐かしく、若い人たちには新鮮に映るようなまちなみが失われてしまったのが惜しいなあと感じます。現在の風景が、100年後に懐かしいものになっているといいなと思います。

いいなと思いつつ、現在の風景が100年後に見られるのか？ という不安があります。デジタルカメラが主流になってから、写真を紙で残す人が激減しました。データは保存媒体が次々と変わっていきますから、いずれ再生できなくなるでしょう。スマートフォンで撮影する人が多いのも不安です。忘れたくない大切な思い出や、100年後の未来に伝えたい風景は、ぜひ紙で残してほしいですね。

島内さんからのお知らせ

2025 姫路城写真倶楽部写真展 vol.05

姫路城の撮影スポットはいろいろあって、季節ごとにカメラマンが移動していきます。どこに行っても顔を合わせる方たちがいて、平成の大修理が終わった頃に「撮ってるんやったら展示会しましょうよ」と声をかけたのが「姫路城写真倶楽部」発足のきっかけです。今回は「あなたはこの変わりゆく世界の目撃者となる」をテーマに、知られざる姫路城の光景や播磨の四季折々の風景など、会員が撮りためてきた絶景を展示します。

1月29日(水)～2月2日(日) 9:00～17:00

市民ギャラリー 第3・第4展示室 無料

☎ 島内 090-3841-5579



@kiyotora8455

アクリエひめじ

大ホール

最強！ものまねフェス in 姫路

ビューティーこくぶ、ミラクルひかる 他 の出演です。

1月18日(土) 17:00~
7,500円

問 グッドラック・プロモーション
086-214-3777

池辺晋一郎Presents 不朽の洋画音楽コンサート



池辺晋一郎 ©藤本史昭



山下一史 ©ai ueda



山寺宏一



戸田恵子

トークゲストに山寺宏一さん、戸田恵子さんをお迎えする演奏会。山下一史さんの指揮、「Legendary Orchestra in Japan」の演奏で、『風と共に去りぬ』『エデンの東』『南太平洋』『スター・ウォーズ』『未知との遭遇』『ニュー・シネマ・パラダイス』『バイレーツ・オブ・カリビアン』などの映画音楽をお届けします。

1月25日(土) 15:00~
S席6,000円、A席5,000円、
U-25各半額(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

中ホール

令和6年度アクリエひめじ文化講座 特別編 未来の聴衆育成プロジェクト vol.5 新春の寿ぎ・アクリエひめじ ニューイヤーコンサート2025

文化講座「江崎欽次郎の能楽ちよいかじりII」「山中歩夢の音楽の愉しみIII」「気軽に楽しく歌おう会」のコラボレーション企画。講師のほか、能楽師の上田敦史さん、森山泰幸さん、落語家の月亭秀都さん、ピアニストの西田雪佳さんがゲスト出演します。

1月4日(土) 14:00~
一般500円、高校生以下無料(要チケット)

問 アクリエひめじ 079-263-8082

第十七回 桂米團治独演会

新春恒例の独演会。桂米團治、桂慶治朗、桂米舞、浅野美希の出演です。

1月19日(日) 13:30~
一般4,500円、高校生以下2,500円

問 姫路労音 079-290-5522

はりまいのちの電話公開講座 和み楽しく生きたいあなたへ

和宗総本山四天王寺執事・参詣部長の山岡武明さんによる講演です。

1月25日(土) 14:00~16:00

無料
定員300名 ※申込先着順

問 はりまいのちの電話 事務局
079-288-5099

が〜まるちよば シネマティック・コメディ JAPAN TOUR 2025

〜Everybody hates MIME〜

1月26日(日) 16:00~
6,600円

問 キョードーインフォメーション
0570-200-888

小ホール

めんぼう倶楽部 in 姫路

〜年明け！ によろによるコンサート〜

2024年に結成したサクソカルテットの演奏会です。曲目は、ガーシュウィン：パリのアメリカ人、シェーンベルク：レ・ミゼラブル ハイライト 他。

1月5日(日) 14:00~
一般2,000円、学生1,000円

問 menboclub.1180@gmail.com

第71回 プロムナード・コンサート

青木智子さん(ソプラノ・アルトリコーダー)、田村真惟さん(箏)、松尾益民さん、田村明子さん、井上智津子さん(いずれもピアノ)の出演で、「もしもピアノが弾けたなら」や、「調子のよい鍛冶屋」などクラシックの名曲を演奏します。

1月25日(土) 10:00~11:30 無料

問 ラ・プロムナード・ミュージカル
080-9279-5133(松尾)

文化講座

問 アクリエひめじ 079-263-8082

俳句に親しむ

1月10日(金)・24日(金) 13:30~15:30

会議室401 500円 定員30名
講師/小坂文之(俳誌「杉」同人)

山中歩夢の音楽の愉しみIII

1月17日(金) 11:00~12:00

小ホール 500円 定員80名
講師/山中歩夢(ピアニスト、東京藝術大学非常勤講師)

城郭と歴史文化を探るための入門講座

ステージII 城郭の文化的特質に迫る

1月23日(木) 14:00~15:30

会議室407 500円 定員80名
講師/堀田浩之(元県立歴史博物館職員)

「うた」の歴史と愉しみ方II

1月28日(火) 10:30~

メインスタジオ 500円 定員80名
講師/林 裕美子(声楽家)

日本近世絵画の読み方II 「江戸時代後期洋風画」

1月30日(土) 11:00~12:00

小ホール 500円 定員80名
講師/橋本寛子(神戸大学文学部非常勤講師)

西洋美術の魅力

一バロック美術を中心に
「バロック美術の拡大と終焉」

1月30日(土) 14:00~15:30

小ホール 1,000円 定員100名
講師/宮下規久朗(神戸大学大学院教授)

パルナソスホール

パルナソス 朝のハーモニ
No.250 2台ピアノの世界
〜受け継がれる熱い拍動〜



住野光理



榎本早希

住野光理さん、榎本早希さん(いずれもピアノ)の出演で、モーツァルト：2台のピアノのためのソナタより 第1楽章、ラフマニノフ：2台のピアノのための組曲 第2番 Op.17、三善晃：2台のピアノのための響象I 他を演奏します。

1月11日(土) 10:30~11:30

500円(全席指定) ※3歳から入場できます。

問 パルナソスホール 079-297-1141

第30回

ニューイヤー・コンサート2025

1月12日(日) 13:00~15:00 無料

問 姫路市学校指導課 079-221-2767

オルガンシリーズ Vol.19

ヨハン・セバスティアン・バッハ

〜オルガニストの軌跡III〜



J.S.バッハ



長田真実



大平健介

©Verena Ecker

バッハのオルガニスト人生を辿るシリーズ第3回。大平健介さん、長田真実さん(いずれもオルガン、お話)が、バッハの集大成ともいえる「ライプツィヒ時代」の作品を演奏します。

1月19日(日) 14:00~

一般2,000円、高校生以下1,000円(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

募集中

詳細は
バルナスホール
ホームページで
ご確認ください



チェンバロ講座 課題曲ワークショップ 「アンサンブルクラス/ レパートリークラス」聴講生

チェンバロ奏者で東京藝術大学教授の大塚直哉さんの指導で、課題曲「フローベルガー：組曲ハ長調」他を、グループレッスン形式で掘り下げていきます。

1月25日(土) 14:30～17:40
聴講料3,000円 ※当日までに申込

姫路キャスパホール

姫路シネマクラブ

第167回例会「東京カウボーイ」
1月17日(金) ①11:00～②14:00～
③16:30～④19:00～
18日(土) ①11:00～②14:00～
入会金500円、会費(2カ月分)1,000円
※会員制
問 姫路シネマクラブ 090-1028-7052

たかはし音楽教室 ピアノ発表会

1月26日(日) 12:00～16:00 無料
問 たかはし音楽教室 080-3856-1015

市民ギャラリー

アートホ-ル

SAX DUO Live

前田直子さん(アルトサクソ)と小林綾子さん(テナーサクソ)のデュオライブ。よく耳にする曲やジャズの名曲などを演奏します。後日、配信も予定しています。

1月13日(祝) 14:00～
一般2,500円、学生1,500円、小学生以下無料
問 saxduo.ayanao@gmail.com

展示室(観覧無料)

絵画グループ「立の会」展

「立の会」初の展覧会。アクリル画を中心に、ちぎり絵も展示します。

1月7日(火)～12日(日) 9:00～17:00
第1展示室

問 絵画グループ「立の会」
090-8214-9640(金井)

第19回 障害者手作り作品展

姫路市身体障害者福祉協会員による絵画、書、写真、絵手紙、陶芸などのほか、姫路市立障害者支援センターの創作チームの作品も展示します。

1月22日(水)～26日(日) 10:00～17:00
特別展示室

問 姫路市民プラザ 079-287-0830

喜寿に感謝の油彩画展

岩の存在感、水の表情の豊かさと美しさを描いた風景画を中心に出品します。

1月28日(火)～2月2日(日) 10:00～16:00
※初日は13:00～
第1展示室
問 芳木 079-264-4776

2025 姫路城写真倶楽部写真展 vol.05

1月29日(水)～2月2日(日) 9:00～17:00
市民ギャラリー 第3・第4展示室
問 島内 090-3841-5579
※詳細は特集ページに掲載しています。

あいめっせホール

あいめっせ映画鑑賞会

「52ヘルツのクジラたち」

東京から海辺のまちに移り住んだ貴瑚と、母親から虐待され声を出せなくなった少年ムシ。傷ついた二人の愛と再生の物語です。

2月15日(土) 13:30～16:00
無料
定員80名

※1月14日(火)までに申込(必着)
問 姫路市男女共同参画推進センター
“あいめっせ” 079-287-0803

令和6年度 国際理解講演会

「～船の上の国際交流～ 南極観測隊も 多文化共生社会！」

旅する南極料理人・篠原洋一さんによる講演です。

3月9日(日) 14:00～15:30
無料
定員280名

※2月7日(金)までに申込(必着)
問 国際交流センター
079-287-0820



そのほか

第17回 姫路古墳ロード歩こう会

1月19日(日) 8:30～13:00
見野の郷交流館集合
無料
※小雨決行、雨天時は26日(日)に延期
問 見野の郷交流館 079-252-6659

朗読会「古典を読む」

平安時代の説話物語『今昔物語集』の不思議な話、ありがたい話などを朗読します。

1月25日(土) 13:30～15:00
城内図書館 2階中会議室
無料
問 サークルさえずり
079-289-4887(木曜のみ)

書写の里・美術工芸館

079-267-0301 月曜休館
一般500円、高・大生300円、小・中生70円

郷土玩具室コーナー展示 「山梨県の諸玩具」



「信玄だるま」

甲府の信玄だるまや甲州土鈴の葡萄唐草魔除鈴など約80点を展示します。

4月3日(土)まで 10:00～17:00

所蔵品展②風凧あがれ!

全国の凧を展示します。
1月7日(火)～19日(日)
10:00～17:00



イカのぼり(北海道)

新春特別展

「'24 日本のガラス展 巡回展」 -Japan Glass Art Triennale 2024



「星の街」
ホンムラモトソウ
2024年

日本ガラス工芸協会が3年ごとに開催している展覧会です。個性豊かな新作のうち、公募も含めた82作品が巡回されます。

1月25日(土)～4月13日(日)
10:00～17:00

■記念講演会「ステインドグラスの世界」

日本ガラス工芸協会会員で姫路市在住のステインドグラス作家・立花江津子さんが歴史や作品などを紹介します。

2月8日(土) 14:00～15:00
要入館料 定員先着50名

姫路市立美術館

079-222-2288 月曜休館
コレクションギャラリー、前庭は観覧無料

企画展「隈研吾流のコツコツ哲学 過去から未来へ生き残るデザイン —高田賢三へのオマージュ

The Collection Meets KUMA Kengo)
建築家の隈研吾さんが敬愛する姫路市出身のファッションデザイナー・高田賢三さんへのオマージュ展です。隈さんがリノベーションを担当したパリの旧高田邸をテーマに、邸宅の一部を映像と空間デザインで再現、独自のデザイン哲学を紹介します。

2月2日(日)まで 10:00～17:00
一般700円、高・大生400円、小・中生200円

コレクションギャラリー 「ちょっと昔の姫路の風景」



梶一郎 不詳
(旧市役所庁舎)

姫路を描いた風景画の中から、少しだけ昔の風景、今では失われた情景を含む作品を紹介します。

2月2日(日)まで 10:00～17:00

姫路文学館

079-293-8228 月曜休館

企画展「生誕120年記念 詩人坂本遼展」



坂本遼

無学で働きものの母や土への限らない愛をふるさとの方言で語りかけた詩で独自の世界を築き、戦後は児童詩雑誌「きりん」を舞台に児童詩・作文運動に取り組んだ加東市出身の詩人・坂本遼の人と作品を紹介します。

3月30日(日)まで 10:00～17:00

一般450円、高・大生300円、小・中生150円

ぶんがくかん おはなし会

姫路文学館友の会ボランティアが絵本のよみきかせをします。0歳から参加できます。

1月18日(土) 11:00～11:20

無料 定員先着30名

第10回

藤原正彦エッセイコンクール表彰式

藤原正彦館長による講評・ミニ講演のほか、音訳ボランティアグループ「サークルさえざり」メンバーが中学生・高校生・一般の各部門最優秀作を朗読します。

1月19日(日) 13:30～15:00

無料 定員先着100名

姫路文学館友の会研修講座

「江戸時代 播磨の名所と名産 ～海の幸と川の恵み～」

たつの市立龍野歴史文化資料館館長の新宮義哲さんが講師を務めます。

1月26日(日) 13:30～15:00

500円 定員先着100名

平和資料館

079-291-2525 月曜休館

秋季企画展

「姫路にもあった捕虜収容所 ～アメリカから帰ってきた水筒～」

第二次世界大戦時に姫路にあった捕虜収容所や、海外からの戦後の引き揚げなどについて、館蔵資料で紹介いたします。

1月13日(日)まで 9:30～17:00 無料

収蔵品展

「次世代へ 戦争を語る資料たち」をテーマに、戦時中の人々の暮らしに焦点を当てた資料を展示します。

1月18日(土)～4月13日(日)

9:30～17:00 無料

姫路科学館

079-267-3001 火曜休館

企画展

全国巡回展「星景写真展『星の風景』」

日本星景写真協会に所属する写真家の作品を展示。協会メンバーによるギャラリートークや撮り方講座も予定しています。

1月19日(日)まで 9:30～17:00 無料

プラネタリウム・小型プラネタリウム についてのお知らせ

プラネタリウムは座席や機器更新のため2月28日(金)まで休演しています。

休演期間中は小型プラネタリウムを使い、解説員による星空案内と全天映画「太陽系の旅」を投影しています。

2月17日(日)まで

平日①11:00～②13:00～③14:00～

④15:00～⑤16:00～

土日祝①10:00～②11:00～③12:00～

④13:00～⑤14:00～⑥15:00～

⑦16:00～

一般200円、小・中・高生100円

定員各回10名

埋蔵文化財センター

079-252-3950 月曜休館

企画展「TSUBOHORI

―発掘調査展2024―

関ノ口遺跡、姫路城城下町跡など、令和3・4年度に実施した発掘調査の中から主要な調査成果を選びすぐて紹介します。

4月6日(日)まで 10:00～17:00

無料

体験学習「バレンタインにチョコレートで 鏡を作ろう」

姫路市内で出土した古墳時代の鏡を原型にして、チョコレートで精巧なレプリカを作ります。

2月9日(日) 10:30～12:00

1組2,000円 定員5組(1組4名まで)

※1月7日(火)～20日(月)までに申込(必着)

史跡見学会「恒屋城攻略」

謎の多い戦国時代の山城・恒屋城。献上堅堀群(うねじょうたてばりぐん)などの特徴的な遺構を中心に、専門職員の解説を聞きながら巡ります。雨天中止。

2月23日(日) 10:30～12:00

200円 定員30名

※1月21日(火)～2月3日(月)までに申込(必着)

見野の郷交流館

079-252-6659 月曜休館

岩田健三郎 版画展

1月11日(土)～3月9日(日) 9:00～17:00

無料

■ 版画教室

2月9日(日) 10:00～12:00

200円 定員先着50名

※1月10日(金)から申込受付開始

日本玩具博物館

079-232-4388 水曜休館

一般600円、高・大生400円、4歳以上200円

世界のクリスマス 祈りと喜びの造形

「クリスマスの贈り物配達人」「クリスマスツリー」などでクリスマス造形の意味とデザイン様式を探るほか、ヨーロッパを4つの地域に分け、各地のクリスマス飾りの特徴を紹介します。

1月26日(日)まで 10:00～17:00

十二支の動物造形 ～巳・蛇を中心に～

今年の干支にちなみ、蛇にまつわる日本の郷土玩具を展示するほか、他の十二支にかかわる玩具や縁起物も紹介します。

3月30日(日)まで 10:00～17:00

ギャラリー ランズエンド

079-291-2208 水曜休館

渡辺つづら 展

八百万の神々を平面と立体で表現した作品を展示します。

1月18日(土)～2月2日(日) 13:00～18:00

無料

■ 渡辺つづら+成田朱希による 作家トークイベント

2月1日(土)から始まる展覧会「蜜のあわれ」の出品画家・成田朱希さんとのトークイベントです。関東を中心に活動するお二人の貴重なお話が聴ける機会です。

2月1日(土) 14:00～

500円(ワンドリンク付き)

ぜんかい画廊

090-3263-6316

めでたい正月の作品展

1月27日(日)～31日(金) 12:00～15:00

無料

TOPICS

「交響詩ひめじ」演奏会



池辺晋一郎
©東京オペラシティ
文化財団
撮影:武藤章

柴田真郁
©T.Tairdate



姫路市制100周年を記念して1989年に制作された「交響詩ひめじ」の演奏会です。

出演/お話:池辺晋一郎(「交響詩ひめじ」作曲家)
指揮:柴田真郁
演奏:姫路市吹奏楽団(賛助:播磨国吹奏楽団メンバー)
合唱:合唱コンクール受賞団体(2月に開催)
曲目/池辺晋一郎:アマデウスのピアノがきこえる
水の根一吹奏楽のために
川口汐子 詩/池辺晋一郎 曲:交響詩ひめじ 全章
3月9日(日) 15:00~ パルナスホール 無料(全自由席)
問 パルナスホール 079-297-1141

TOPICS

大阪フィルハーモニー交響楽団
城下町ツアー2025 姫路特別演奏会



尾高忠明©Martin Richardson

©飯島隆

出演/尾高忠明(指揮)
三浦文彰(ヴァイオリン)
大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
曲目/モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第3番 長調 K.216
チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」セレクション
4月6日(日) 15:00~ アクリエひめじ 大ホール
A席4,000円、B席3,000円、学生券(25歳以下)1,000円(全席指定)
※パルナスホール、姫路キャスパホールでチケットの一部を販売しています。(財団友の会の特典はございません)
※学生券の申し込みは大阪フィル・チケットセンターへ。
問 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

姫路市文化国際交流財団からの
お知らせ

令和7年度(上期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う文化・芸術等の活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

【助成対象事業の実施予定日】4月1日~9月30日
【申請期間(郵送のみ受付)】1月10日(金)~2月10日(日)※必着
問 振興チーム 079-289-1101

総合文化雑誌『BanCul(バンカル)』
2025年冬号(134号)特集「播磨の日本遺産(下)」
好評発売中!

播磨の文化を幅広く紹介する季刊誌『BanCul』。今号は前号に引き続き、文化庁が認定した日本遺産の中から播磨の「銀の馬車道・赤穂の塩・巡礼道」を取り上げます。同誌の中元孝迪編集長の「日本と日本人を動かした『播磨の日本遺産』、播磨学研究所所長・小栗栖健治さんの「西国巡礼と播磨の札所」、姫路日仏協会会長・白井智子さんの「銀の馬車道がもたらした日仏交流のその後」等の論説に加え、編集委員が赤穂市立海洋科学館・塩の国や書写山圓教寺など日本遺産の構成文化財に足を運びルポしています。特集以外にも、劇作家・演出家の鄭 義信さんによるエッセイ「こんなんで勤弁してください」、イラストレーター・井上ミノルさんの「はるか昔のはりま旅」など読み応えたっぷりです。(686円+税)
問 バンカル編集室 079-289-1101



姫路市文化国際課からの
お知らせ

「市民ロビーコンサート」

出演者募集

姫路市役所で開催している「市民ロビーコンサート」の、2月以降の出演者を募集しています。

- 1階市民ロビーの一角での演奏で、舞台はありません。
- 演奏時間は12:20~12:50の約30分間で、大音響は不可。
- 出演料、交通費等の支給はありません。
- 電子ピアノ1台と司会者用マイクは貸出できます。
- 機材の搬入・搬出などは出演者で行っていただきます。

【申込方法】

所定の申込書(ホームページよりダウンロード可)に必要事項を記入し、文化国際課までメールまたは郵送にてご提出ください。選考により出演者を決定いたします。

問 姫路市文化国際課
079-221-2098



「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイドブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信しています。スマートフォンなどからご利用ください。

(チケット発売中)

スタッフのイチオシ!
PICK UP



ピアノでも歌いたい!

パルナソス 朝のハーモニー

No.251 ピアノコンサート ～歌へのあこがれ～

●土曜日の朝のひとつときを、くつろいだ雰囲気の中で“ちょっと贅沢”に、そして気軽に楽しんでいただけるワンコインコンサートです。今回は、姫路市自身のピアニスト山中歩夢さんにご出演いただきます。山中さんはソロ奏者として、また室内楽奏者や伴奏者として舞台上に上がるほか、東京藝術大学や同志社女子大学で指導にあたり、アクリエひめじ文化講座「音楽の愉しみ」の講師も務めるなど精力的に活躍されています。楽しくわかりやすいトークを交えた1時間のコンサートを、たっぷりお楽しみください。(スタッフN)



山中歩夢

message

昔から「歌」への憧れが強いのですが、残念ながら僕は歌が得意ではなく(笑)、それでも歌の演奏会がしたい! ということで… 今回のコンセプトは「ピアノでも歌いたい!」です。ピアノで歌いたいと思った作曲家はたくさんいたようで、ピアノ曲なのにタイトルが「歌」だったり、歌の作品をピアノ用に編曲していたり。山ほどある魅力的な作品の中から、僕の好きな歌たちをお届けします。パルナソスホールの思い出は数え切れないくらいありますが、なんとなく「歌」の思い出が多い気がしています。初めて舞台上上がったのは中学校の合唱コンクールですし、高校の音楽部での思い出、林 裕美子先生や田中彩子さん、向井 悠さんのコンサートでの伴奏など… そこに今回の「歌」の思い出が加わりそうで、とても楽しみです。

2月8日(土) 10:30～

パルナソスホール 500円(全席指定) ※3歳から入場できます。

問 パルナソスホール 079-297-1141

2月2日(日) 14:00～

栗コーダーカルテット コンサート

曲目/小組曲「ピタゴラスイッチ」

マヨネーズ 第二番

帝国のマーチ(ダース・ベイダーのテーマ) ほか

アクリエひめじ 中ホール

一般 2,500円、小学生以下1,500円

(全席指定)

※0歳から入場できます。

0～2歳児の膝上鑑賞は無料です。

問 パルナソスホール 079-297-1141

2月9日(日) 14:00～

懐かしの洋楽ヒットパレード 第28回

～楽しい思い出につながるメロディ～

出演/三浦紘朗

(元ラジオ関西アナウンサー)

姫路キャスパホール

700円(全席指定)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

2月20日(土) 12:30～

懐かしの名作映画 in CASPA

「風と共に去りぬ」

(221分/1939年/米)

姫路キャスパホール

700円(全自由席)

問 姫路キャスパホール 079-284-5806

3月16日(日) 14:00～

ヘンデル《メサイア》

出演/指揮:大塚直哉

カウンターテナー:中嶋俊晴

テノール:藤井雄介

バス:山田大智

ソプラノ:岩原綾子、鈴木麻琴、

藤田真帆、前田紗希

アルト:石松千咲、伊藤典芳、

廣澤星花

テノール:横溝秀明

管弦楽:パルナソス・メサイア合奏団

(コンサートマスター 桐山建志)

合唱:パルナソス・メサイア合唱団

曲目/G.F.ヘンデル:オラトリオ《メサイア》

パルナソスホール

一般3,000円、高校生以下1,000円

(全席指定)

問 パルナソスホール 079-297-1141

Coming Soon

今月発売開始

オルガンシリーズ Vol.20

オルガン協奏曲の祭典

オルガンシリーズ第20回記念を祝して、オルガンと弦楽アンサンブル、管楽器も加わった協奏曲三昧をお届けします。優美かつ雄弁な音楽の対話をお楽しみください。

出演/長田真実(オルガン)、

大平健介(指揮、オルガン)

長岡聡季、大光嘉理人

(いずれもヴァイオリン)、

伴野 剛(ヴィオラ)、懸田貴嗣(チェロ)、

永田由貴(コントラバス) ほか

曲目/J.S.バッハ:前奏曲とフーガ ホ短調

BWV 548

G.ヘンデル:協奏曲 変口長調 HWV 306

J.S.バッハ:協奏曲 二短調 BWV 1052 ほか



長田真実



4月19日(土) 14:00～

パルナソスホール

一般 3,000円、高校生以下1,000円

(全席指定)

一般発売日 1月17日(金)

財団友の会 1月15日(水)

問 パルナソスホール 079-297-1141

チケットのお求めはこちらから▶



◎特に記載のない催しは未就学児入場不可

◎内容が変更となる場合がございます

文化情報 姫路

1月号 Vol.454 発行 姫路市

編集 姫路市文化国際交流財団

〒670-0836 姫路市神屋町143番地2

TEL.079-289-1101 FAX.079-289-8181

情報をお寄せください「文化情報 姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、開催月から2カ月前の15日(3月開催なら1月15日)までに、お気軽にお寄せください。



最新情報は
姫路市文化国際交流財団の
ホームページで!



姫路市文化国際交流財団 友の会
会員募集中

年会費1,000円 会員期間1年間

